

当振興公社県内企業アンケートによる県内経済

全産業

前年同月比については、業況D I値は-30.8となり前回調査に比べ2.0ポイントのプラス(図1)、生産・販売高(完成工事高)D I値は-11.8で4.2ポイントのプラスとなり、ともに若干ではあるが上昇傾向となった(表1)。業種別の生産・販売高(完成工事高)D I値では、サービス業、製造業、卸売業で上昇傾向となっており、中でも情報サービスや繊維製品、衣服等でそれぞれD I値が伸びている。

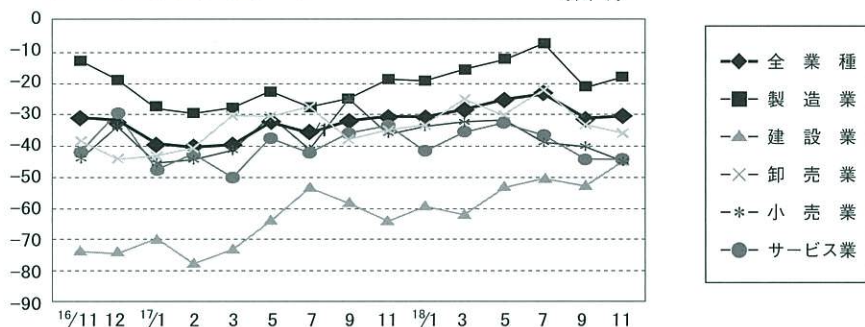
3ヶ月先見通しについては、業況D I値が-35.4で前回に比べ5.4ポイントのマイナス、生産・販売高(完成工事高)D I値は-31.6で24.0ポイントの大幅なマイナスとなっている(表2)。業況及び生産・販売高(完成工事高)ともに下降傾向を示しており、やや懸念感が見られる。

営業利益率は、前年同月比で-36.9と前回に比べて5.3ポイントのプラス、3ヶ月先見通しでは-40.4と8.2ポイントのマイナスとなっており、資金繰りについては前年同月比-22.2で3.1ポイントのプラス、3ヶ月先見通しでは-32.1で1.2ポイントのマイナスとなっている。

県内経済の動き11月現在
現状は横ばいながら、
3ヶ月先見通しに
やや懸念感あり

〈業況D I値の推移(前年同月比)〉

〔図1〕



〔表1〕

全産業の主要項目 (前年同月比)				
	業況	生産・販売高	営業利益	資金繰
今回(11月)	-30.8	-11.8	-36.9	-22.2
前回(9月)	-32.8	-16.0	-42.2	-25.3
前回比	2.0	4.2	5.3	3.1

〔表2〕

全産業の主要項目 (3ヶ月先見通し)				
	業況	生産・販売高	営業利益	資金繰
今回(11月)	-35.4	-31.6	-40.4	-32.1
前回(9月)	-30.0	-7.6	-32.2	-30.9
前回比	-5.4	-24.0	-8.2	-1.2

製造業

製造業全体の前年同月比では、業況D I値は-17.6で前回に比べ3.2ポイントのプラス、生産・販売高D I値は-2.1で前回に比べ4.1ポイントのプラスといずれも上昇傾向になっている。しかし、3ヶ月先の見通しでは、業況D I値は-23.9で6.7ポイントのマイナス、生産・販売高D I値は-28.2で26.1ポイントのマイナスとともに下降傾向となっている。

業種別の業況(前年同月比)では、上昇が7業種、下降が8業種となっている。生産高(前年同月比)では、繊維製品や出版・印刷で上昇幅が大きい、紙製品・紙加工品や電気機械器具、一般機械器具で下降幅が大きくなっている。

業況(前年同月比)

〔表3〕

	食料品	織物	繊維	木材製	家具装	紙製品	出版印刷	化学石油	窯業土石	鉄鋼	非鉄金属	金属製品	一般機械	電気機械	輸送機械	精密機械
今回(11月)	-25.0	-71.4	60.0	-37.5	-25.0	-66.7	-22.2	-66.7	-26.7	0.0	16.7	25.0	-17.6	-24.1	-22.2	25.0
前回(9月)	-31.1	-50.0	0.0	-30.0	25.0	-14.3	-66.7	-60.0	-23.1	10.0	0.0	12.5	-33.3	-8.3	-36.4	25.0
前回比	6.1	▲21.4	60.0	▲7.5	▲50.0	▲52.4	44.5	▲6.7	▲3.6	▲10.0	16.7	12.5	15.7	▲15.8	14.2	0.0

生産高(前年同月比)

〔表4〕

	食料品	織物	繊維	木材製	家具装	紙製品	出版印刷	化学石油	窯業土石	鉄鋼	非鉄金属	金属製品	一般機械	電気機械	輸送機械	精密機械
今回(11月)	4.5	-42.9	60.0	-12.5	25.0	-66.7	-44.4	0.0	0.0	33.3	33.3	37.5	-23.5	-24.1	-22.2	50.0
前回(9月)	-8.9	-50.0	20.0	-40.0	25.0	-28.6	-77.8	0.0	7.7	20.0	40.0	18.8	-5.6	0.0	-18.2	25.0
前回比	13.4	7.1	40.0	27.5	0.0	▲38.1	33.4	0.0	▲7.7	13.3	▲6.7	18.7	▲17.9	▲24.1	▲4.0	25.0

(注1) 各業種の数値はD I値にて表示している。D Iは「好転」、「変わらず」、「悪化」の問いに対し、「好転」と答えた%から「悪化」と答えた%を引いた値。

サービス業

前年同月の業況DI値は-44.7で前回に比べ0.5ポイントのプラス、売上高DI値も-16.9で17.1ポイントのプラスとそれぞれ上昇となっている。3ヶ月先見通しについては、業況DI値は-25.5で4.6ポイントのプラスの見通しとなったが、売上高DI値は-27.6で20.0ポイントのマイナスと大幅な下降傾向の見通しとなっている。

〔表 8〕

	業況 前年同月比	売上高 前年同月比	業況 3ヶ月先	売上高 3ヶ月先
7月	-35.7	-19.6	-32.1	3.6
9月	-45.2	-34.0	-30.1	-7.5
11月	-44.7	-16.9	-25.5	-27.6

建設業

前年同月の業況DI値は-44.9で前回に比べ8.0ポイントのプラスとなったが、完工高DI値は-28.6で1.2ポイントのマイナスとなっている。また、3ヶ月先見通しについては、業況DI値は-71.4で8.7ポイントのマイナス、完工高DI値は-42.9で17.4ポイントのマイナスとそれぞれ下降傾向の見通しとなっている。

〔表 5〕

	業況 前年同月比	完工高 前年同月比	業況 3ヶ月先	完工高 3ヶ月先
7月	-50.0	-22.0	-54.0	-24.0
9月	-52.9	-27.4	-62.7	-25.5
11月	-44.9	-28.6	-71.4	-42.9

公社取引営業支援部門から見た県内企業の動向

印刷機械・建設機械・乗用車関連企業では、依然として多忙とする企業が多く見られるが、電気機器やこれまで多忙としていた省力化・自動化機器関連企業では、受注減少傾向にあり、受注申し出企業も散見される。

卸売業

前年同月の業況DI値は-37.2で前回に比べ2.2ポイントのマイナスとなったが、売上高DI値は-7.0で3.0ポイントのプラスとなっている。3ヶ月先見通しについては、業況DI値は-34.9で14.9ポイントのマイナス、売上高DI値は-32.5で25.0ポイントのマイナスとそれぞれ大幅な下降傾向の見通しとなっている。

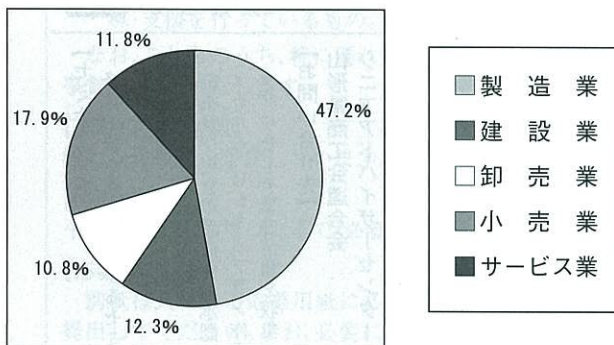
〔表 6〕

	業況 前年同月比	売上高 前年同月比	業況 3ヶ月先	売上高 3ヶ月先
7月	-22.0	-14.0	-20.0	-12.0
9月	-35.0	-10.0	-20.0	-7.5
11月	-37.2	-7.0	-34.9	-32.5

調査の概要 平成18年11月時点調査(郵送法)

調査対象 県内39業種 1,000社
 有効回答企業 398社 (回答率39.8%)
 業種内訳 製造業 188社 建設業 49社 卸売業 43社
 小売業 71社 サービス業 47社

〔図 2〕



小売業

前年同月の業況DI値は-43.6で前回に比べ3.3ポイントのマイナス、売上高DI値は-25.3で1.6ポイントのマイナスとそれぞれ下降となっている。3ヶ月先の見通しについては、業況DI値は-47.9で2.1ポイントのマイナス、売上高DI値は-35.3で25.5ポイントのマイナスとそれぞれ下降傾向の見通しとなっている。

〔表 7〕

	業況 前年同月比	売上高 前年同月比	業況 3ヶ月先	売上高 3ヶ月先
7月	-38.9	-18.3	-35.4	-2.4
9月	-40.3	-23.7	-45.8	-9.8
11月	-43.6	-25.3	-47.9	-35.3